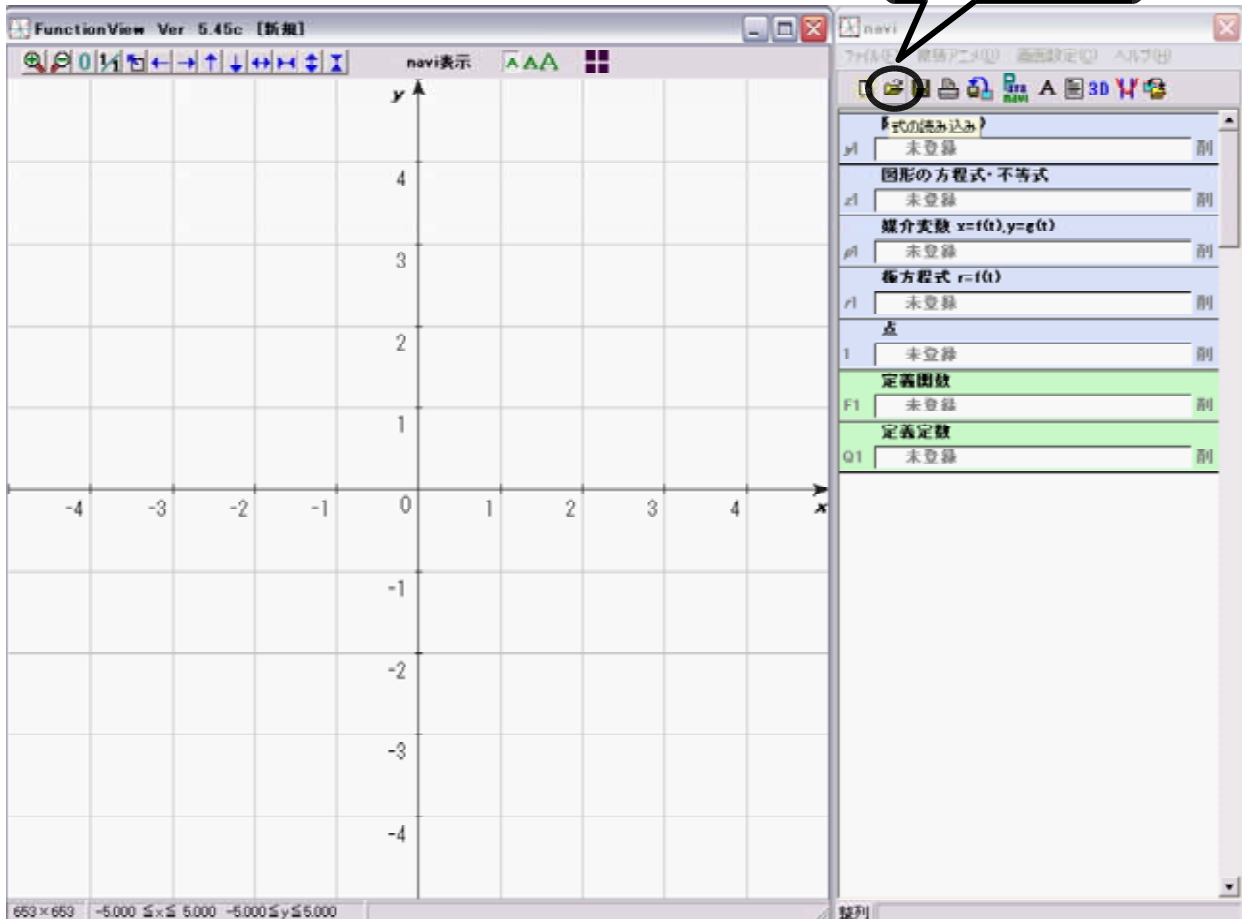


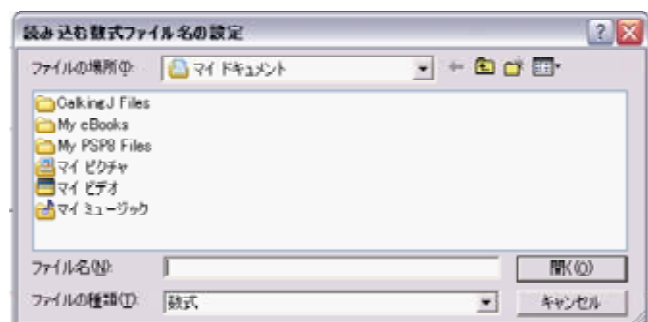
教育用コンテンツの読み込みと操作について

教育用コンテンツの読み込み

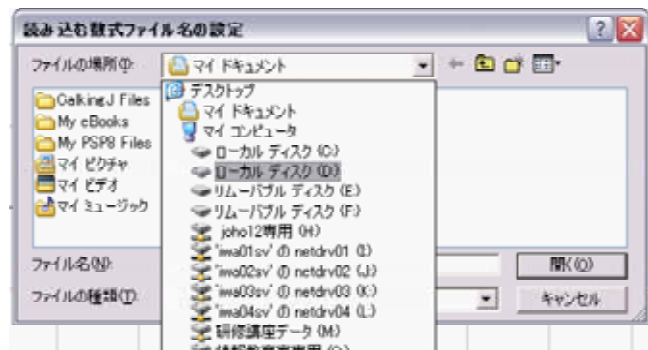
- 1 FunctionView を起動すると、下の画面が出てきます。
- 2 ここで、教育用コンテンツのデータを読み込んで下さい。



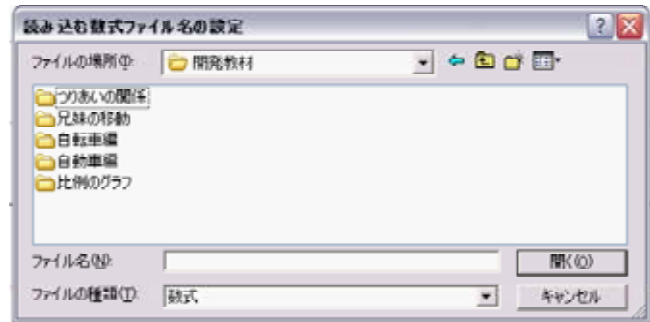
- 3 【式の読み込み】をクリックすると、右のような画面になります。



- 4 教育用コンテンツを保存したディスクを呼び出して下さい。

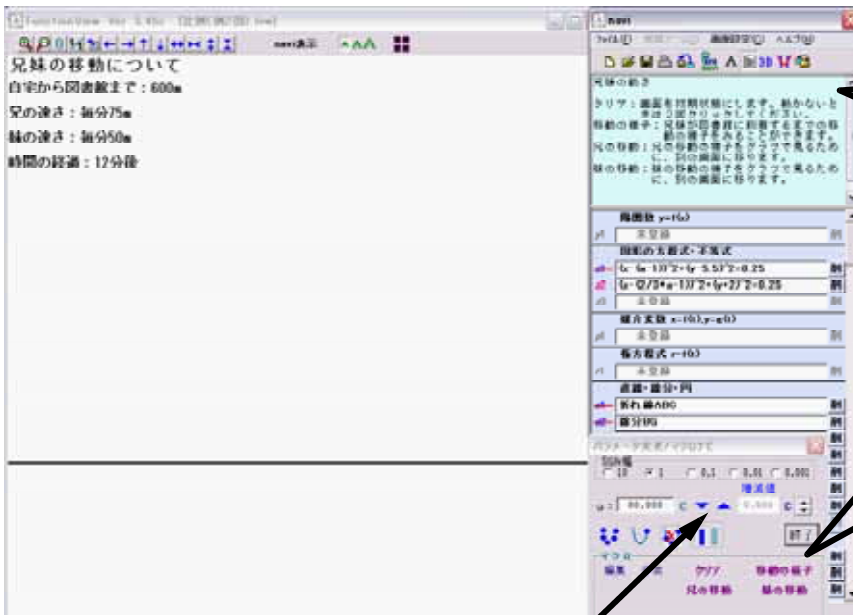


- 5 【読み込む数式ファイル名の設定】画面が出てくるので、自分が試してみたいと思うファイルを開いて下さい。



操作について

- 例として【兄妹の移動】フォルダの中の【比例（例2 図）】を開いたものが、次の画面です。



すべてのデータではないものの、簡単な説明をメモとして表示しているものがあります。

パラメータの変更/マクロナビ赤の部分が命令のボタンとなります。上の段から順に押すと、アニメーションによる動きが見られるものがあります。

生徒への提示については【全画面表示】とすることが可能です。

いくつかのコンテンツについては、【パラメータの変更/マクロナビ】の変数について、変更が可能な場合があります。右側のボタンで変更して、命令のボタンで動かしてみてください。

【比例（例2 兄）】の座標については、グラフ上を移動させることが可能です。